

仙台・街のちいさな美術館

福島美術館支援のお願い

福島美術館は社会福祉法人共生福祉会の設立者・故福島禎蔵(1890~1979)が福島家三代に渡るコレクションを当会に寄贈したことにより、昭和55年に開館した民間の美術館です。

収蔵資料は近世から昭和戦前までの絵画・書・工芸品・書籍などおよそ3,000点。仙台藩藩主資料、黄檗宗関連資料、茶道・華道・書道関連工芸品など多岐にわたります。常設展「福島家の玉手箱」の他、年3回の企画展を開催してまいりました。

福島美術館は、東日本大震災によって現在休館しております。建物の亀裂より展示室・収蔵室に雨漏りが見られ、収蔵作品をカビから守るために館内別室に避難している状態です。

2011年10月、修繕には1,000万円かかるという見積もりがでました。社会福祉法人が運営する民間ゆえに修繕・再開の見通しはたっておりません。

法人の財政に余裕がない今、多くの方々の温かいご支援をいただくほか、再開の道を見出すことができません。そこで当館では「**福島美術館支援・七福絵はがき募金**」を行っています。寄付していただいた方々には、収蔵作品から「おめでたい・倅せ・ゲンキ・絆」のメッセージをのせた7作品を選び製作した「**七福絵はがき**」を差し上げます。

「街のちいさな美術館」の灯りが消えないように、皆さまのご支援を心よりお願い申し上げます。



雨漏りから避難させた収蔵資料(福島美術館3階展示室風景)



七福絵はがき

<七福絵はがきの内容>

- ①弁財天牡丹図(三幅対の内、部分) 伊達綱宗筆(仙台藩3代藩主・江戸時代前期)、仙台藩伊達家旧蔵品
- ②白鷹図 佐久間栄学画、新井滄洲賛(1764年着賛)、仙台藩伊達家旧蔵品
- ③「大津絵(江戸時代)」から「外法の梯子剃り」(部分)
- ④松齡鶴寿図(双幅の内、左幅) 遠藤速雄筆(明治43年作)、宮城県出身
- ⑤左甚五郎図 小林清親筆(明治~大正時代)
- ⑥富士山(部分) 中村不折筆(明治8年頃)、東洋醸造「フジビール」ラベルの原画
- ⑦七夕(部分) 田中針水筆(大正~昭和時代)
- ◎福島美術館で招待カード 図案:「鶴に旭日図」東東洋筆(80歳) 仙台四大画家

【お申込みの方法】

方法は2種類あります。<郵便振替> または <福島美術館の受付窓口>
郵便局備え付けの青い振替用紙に、郵便番号・住所・氏名・フリガナ・電話番号・
金額・口数匿名希望の有無をご記入の上、お申込みください。
(恐れ入ります。手数料はご負担願います。)

振込み先 加入者(口座)名称: フクシマビジュアルカン 福島美術館
記号番号: 02200-0-134324

- ①通信欄には口数をご記入ください。
- ②ご寄付は1口2,000円以上でお願いいたします。口数が記入されていない場合は1口とさせていただきます。
- ③公益法人の認定を受けており、2,000円を越える寄付に対しましては税法上優遇措置が受けられます。寄付金受領書をご希望の方は通信欄に「寄付金受領書希望」とご記入ください。
- ④個人情報につきましては、七福絵はがき及び美術館からのご案内に限り使用させていただきます。

社会福祉法人 共生福祉会
福島美術館

〒984-0065 仙台市若林区土樋288-2
Tel. 022-266-1535 Fax. 022-266-1536
HP. <http://www.fukushima-museum.jp/>

福島美術館 仙台

検索

※再開の時期についてはわかり次第お知らせをお送りいたします。
※電話でのお問い合わせは、9時~17時でお願いします。
日曜日曜、祝日、及び12月28日~翌年1月3日は閉館しております。
また、HPからのお問い合わせも可能です。